数千人規模の定修工事に挑む、
安全への取り組みとDX戦略

―「ナレッジ動画」による安全教育の効率化と、「direct」がもたらす一気通貫の現場コミュニケーション―

ずっと。ネクスト。
RAIZNEXT

レイズネクスト株式会社

DX本部　DX戦略部
DX戦略グループマネージャー
村中 昇一

メンテナンス事業部
関西事業所 安全グループ
齊藤 瑞紀

ずっと。ネクスト。
RAIZNEXT



村中 昇一

DX本部　DX戦略部　DX戦略グループマネージャー

一言（業務内容など）：DX戦略の策定に関わり、データ･デジタル技術を活用した業務変革を推進しています。



齊藤 瑞紀

メンテナンス事業部　関西事業所　安全グループ

一言（業務内容など）：安全施策の計画･調整、現場パトロール、教育資料の作成等、現場の安全に関わる業務を担当しています。

現場で利用している当社のツール

direct ダイレクト

現場のコミュニケーション基盤

RAIZNEXT

KNOWLEDGE VIDEO ナレッジ動画

新規入場者教育の動画化で工数削減

TAG TAG ALBUM

タグショット タグアルバム

定修工事の証跡写真

数千人規模の定修工事に挑む、安全への取り組みとDX戦略

―「ナレッジ動画」による安全教育の効率化と、「direct」がもたらす一気通貫の現場コミュニケーション―

レイズネクスト株式会社

2026年 09月 17日

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

レイズネクストとは

プラントライフサイクル全体を担う、総合エンジニアリング会社

レイズネクストは、設計・建設から日常保全・定期修理、改造・改修まで、プラントライフサイクル全体に関与し、**幅広い産業の安定操業と設備投資を支える総合エンジニアリング会社**である。

プラントとは

プラントとは、機械装置・配管・電気設備などを組み合わせ、製品やエネルギーを継続的に生み出すための大規模な設備群を指し、**人々の暮らしと産業を支える重要な社会インフラ**である。

石油　石油化学　一般化学　医薬品　ガス　電力　製鉄　非鉄金属　食品　製紙



AIZNEXT Corporation. All rights reserved.

すっと。ネクスト。
RAIZNEXT

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

目次

- A. 取り組みの背景と全体像
- B. directによる全社的な安全情報の展開
- C. ナレッジ動画による安全教育取り組みの成果
- D. 今後の展望

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

A.取組の背景と全体像

WHY NOW

安全・品質情報を「早く」「確実に」届ける

- メール中心では、周知範囲や既読状況を把握しづらい
- 災害・トラブル時は、情報整理と関係者への展開に時間がかかる

【目指す状態】
必要な人に必要な情報が届き、
反応・対応まで確認できる

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

きっかけはある一言

起点

- 工事における安全や品質のトラブルに対して、全社的に、より迅速に周知徹底することはできないか。
- 当時の主な連絡手段は、「電話」「メール」



「電話」は確実だが、1対1の伝達。
関係各所への共有が「バケツリレー」になり、
言った・言わないの齟齬が発生。



「メール」は一斉送信できるが、
現場では即座に確認できず、
誰が読んだか（既読）が把握できない。

電話・メールだけでは「伝わったか」まで見えない

一斉周知しても、既読・未読が分からない

協力会社を含めた周知状況を確認しづらい

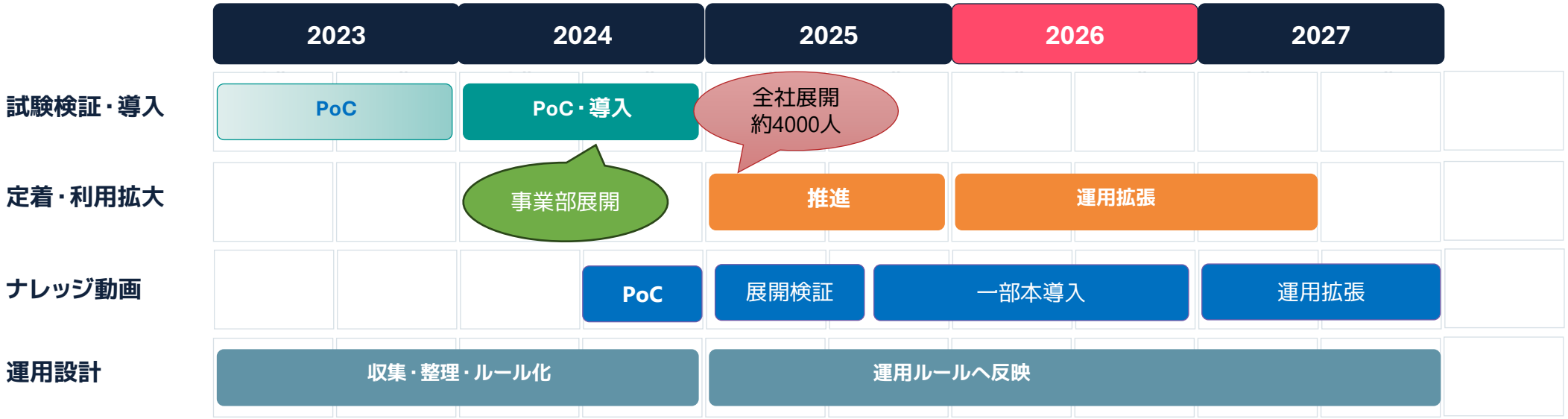
発生から情報整理までに時間がかかる

チャットを「反応が返る共有基盤」として検討

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

全体スケジュール

全体像



【軌跡の要点】

試験検証　：現場の反応、および安全品質情報の迅速化を検証
本運用　：全社展開に向けての整備
利用定着　：利活用促進に向けた施策検討と実行

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

B.全社的な安全情報の展開

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

まずターゲットとなる工事とは-定期修理工事（SDM）-

1．多数の関係者が、同じ現場に集結する（数千人規模）

- 工事単位･会社単位で、必要な情報や役割が異なる
- **安全情報を、関係者全体へ確実に行き渡らせる必要がある**

2. 限られた期間に、多くの工事が同時進行する

- 日々、作業内容･人員･リスクが変化する
- **朝礼、TBM、工事前などリスクをタイムリーに共有する必要がある**

3. 現場情報の変化が速く、判断と連携が求められる

- 作業変更、設備状況、ヒヤリハットなどが現場で発生
- 電話･メールだけでは、情報の共有状況や履歴を追いにくい
- **写真･動画･テキストで、気づきから対応までつなげる必要がある**



© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

現場での試験適用結果

現場でのツールへの反応（利用者アンケート）

試験適用で見えた価値

評価

4.17/5.0

工事利用について
極めて高い評価を獲得。



1週間以内に
「操作に慣れた」と回答。
直感的なカンタン操作を
実証。

ポイント：現場でのコミュニケーションが最適化される

- 災害発生後の状況を
  リアルタイムに現場周知
- 現場状況･指示･確認を、
  写真と文字で残せる
- 朝礼事項、作業一覧、重機手配
  などのファイルを履歴として共有
- 協力会社責任者も活用し、
  忘れ防止と詳細な説明につながった

現場での利活用良好⇒安全品質情報の共有に着手

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

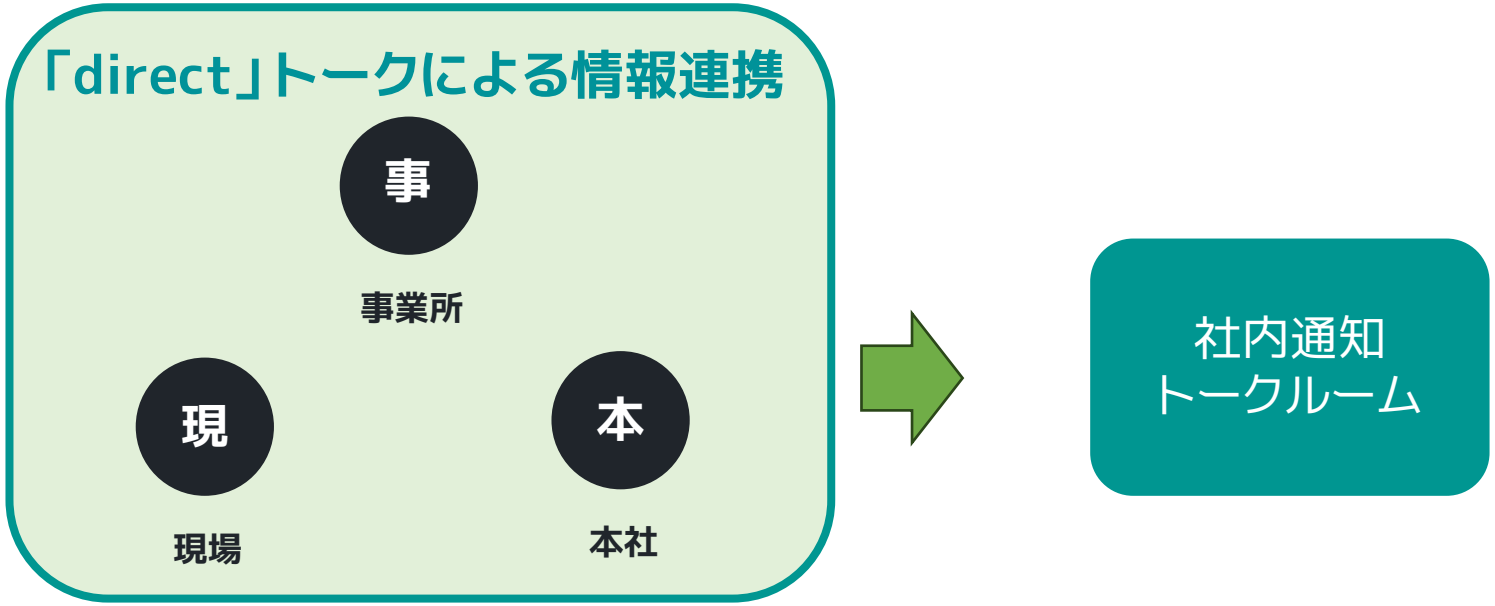
安全品質情報の共有、当初の狙い：情報を一気に展開

これまで



理想と想定

グループトーク活用による
即時展開
【ポイント】
現場と**事業所**、**本社**の関係者を**横断的に情報共有できる**グループトークを作り、迅速な情報共有を狙った。
それを本社でまとめ、社内周知を行う想定であった。



© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

現場と本社、それぞれに“もっともな事情”

REALITY

現 事

現場の声



情報を確定させてから
事業所・本社へつなぎたい

確認 ── 整理 ── 報告

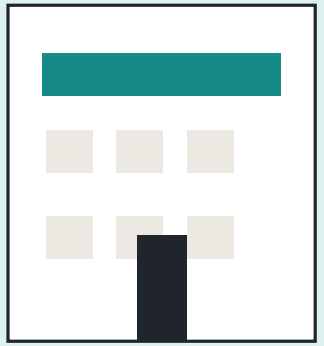
誤情報・訂正対応を避けたい

【アプローチ】
現場内の情報連携のプロセスを確認

≠

本

本社の声



本社

未確定な情報だけでは
判断に困る

集約　整理　発信

必要な事実と更新見込みがほしい

【アプローチ】
情報発信に対するムリ・ムダの改修

⇒　一気にできないのなら、分解してできるところから。

ずっと。ネクスト。
RAIZNEXT

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

REDESIGN

「どこでdirectが活きるか」をプロセス分解

現場

1
気づく
異常を認知

電話

2
確かめる
現場で事実確認

話 対話

3
つなぐ
責任者へ報告

電話

4
広げる
関係者へ共有

direct
広く・速く

5
更新する
続報・確報

direct
広く・速く

通知に気づく入口は電話。情報を広く届け、更新する場面でdirectが活きる。

ずっと。ネクスト。
RAIZNEXT

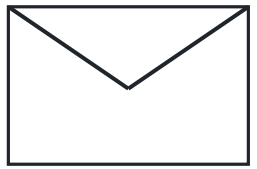
© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

まず本社から：「速報」をdirectで展開

本社

FIRST MOVE

BEFORE



メールで速報

PC中心のため、現場にいる監督は
すぐ確認しにくい

×

AFTER

direct

directで速報
（現場でまとまった情報）



現場にいる監督も
スマホで閲覧できる

既読者・既読数が確認できる。

✓

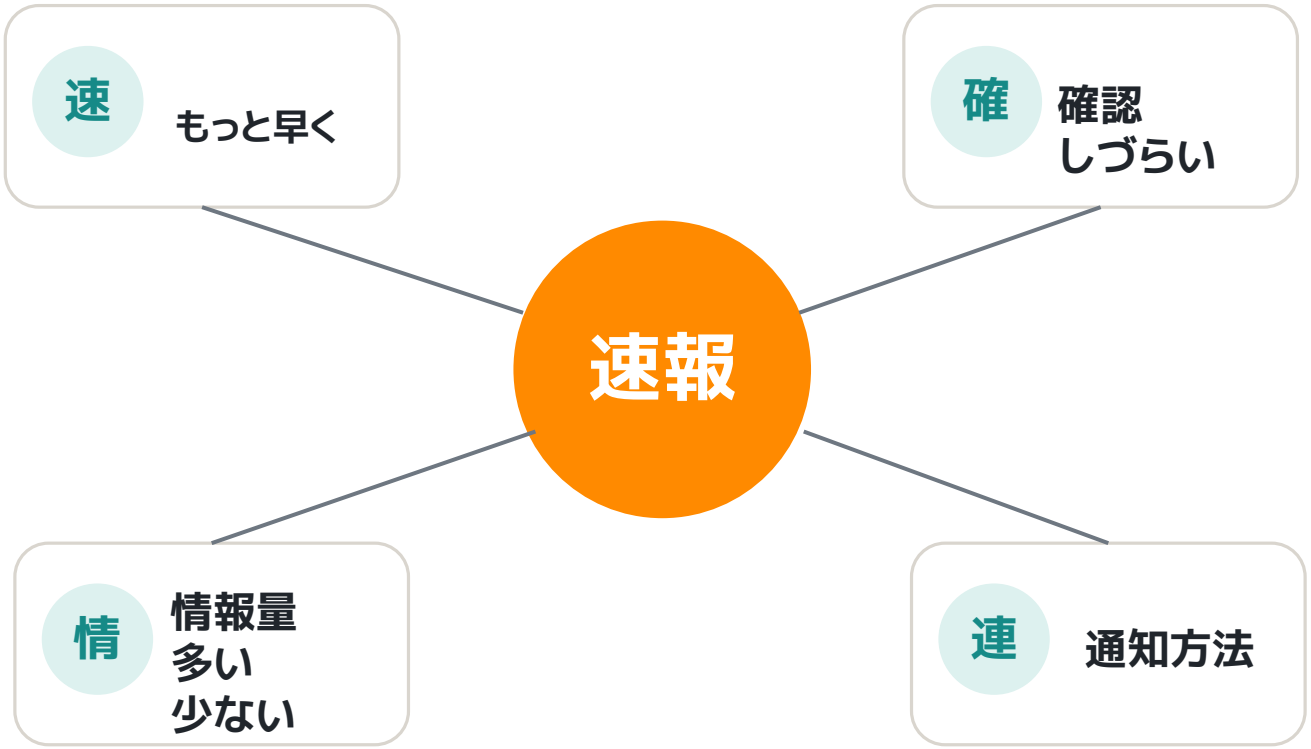
現場にも検討の背景を共有しながら、本社側でできる改善から着手

ずっと。ネクスト。
RAIZNEXT

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

速報を受け取ることで、現場から声が集まり始めた

FEEDBACK



受け手の声で運用を改善

STEP 1 速報を配信
２０２５年

STEP 2 内容・タイミングを調整

イマココ

STEP 3 第0報を追加
２０２６年

使いながら、共有の形が進化

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

現在：スピード重視の「第0報」まで進化

EVOLUTION

第0報

まず知らせる

0

発生からできうる限り早く
事象を社員に共有

速さを優先

速報

分かった範囲

1

確認済み情報を
社内外にて情報整理し順次共有

続報

判断につなげる

2

原因・影響・対応を
更新／確定

※続報がある場合は、
配信については適宜判断

確度を高める

情報展開の迅速化に大きく近づく

ずっと。ネクスト。
RAIZNEXT

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

C.ナレッジ動画活用

現場の困りごとの解決：現場安全業務の効率化に、ナレッジ動画を利用した事例の紹介
（2024年9月～）

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

ナレッジ動画を用いた
外国語字幕付き教育の成果

レイズネクスト株式会社

2026.09.17 LisB User Conference

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

次　　第

１．工事における教育業務
２．教育業務に関する課題
３．ナレッジ動画導入の目的
４．制作
５．運用
６．実績
７．総括と今後の展望

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

１．工事における教育業務

○レイズネクストとは

・お客様のプラントメンテナンスを計画・実行する施工管理の会社。

○教育の必要性

・安全第一で作業を進める為に、監督者や作業員に客先ルール、社内ルール、
作業ごとの注意点や必要保護具、トラブル時の対応を理解させる。

○教育の頻度・規模

・現場ごとに年１回
→関西事業所だけで約１０個の現場を抱えている。
→監督者や作業員は１つの現場に固定されず、年間を通し複数の現場へ行く。
→各現場の年間教育受講者は１００～２０００人超。
→１回の教育で要する時間は1～４時間。

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

２．教育業務に関する課題

○外国人労働者の教育内容に対する理解への懸念

・外国人作業員が、専門用語や特殊ルールを含む教育を日本語で受講している。

→理解不足により重大災害に繋がる恐れ（外国人作業員数も増加傾向）

○時間・人員に関する負担が大きい

・口頭教育の場合、担当者の業務が滞る。（小規模現場では現場責任者が担当）

・付帯業務が多く、教育実施以外にも多くの時間を要する。

→テスト実施・採点、入構者情報の打ち込み、シール配布、

顧客提出書類作成、個人情報シートのチェック・修正依頼…

・知識や技量が必要な業務であり、担当者によってクオリティに差が出る為、

本来現場のパトロールに出て欲しいベテランを配置することが多い。

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

３．ナレッジ動画導入の目的

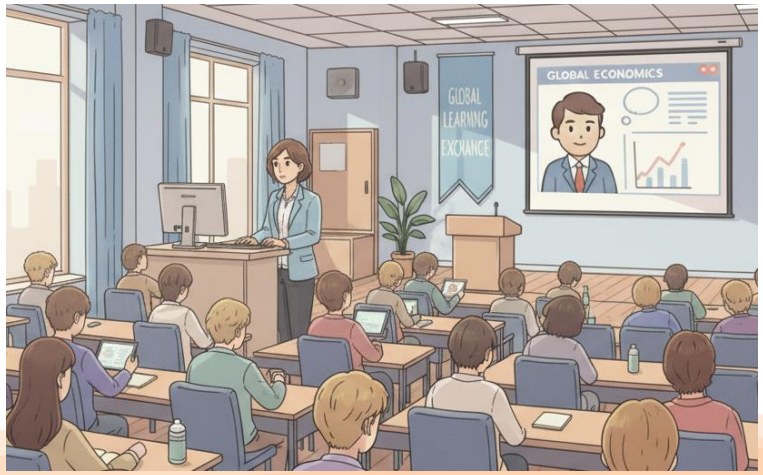
○外国人労働者の災害防止

・教育を母国語で受講してもらうことで理解度を深める。

○教育における業務効率化

・教育動画上映時間を活用し付帯業務を実施する。
・担当者の力量に寄らず同じクオリティの教育を運用する。

➤外国語字幕付き動画を用いた教育の実施



© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

４．制作

❶手順

①pptの教育資料を作成･手直し

･元々教育にppt資料を使用していた為、既存資料の手直しで済む場合が大半

･各スライドで話す文章も併せて作成

②動画編集ソフトに資料を取り込み音声を吹き込む

･動画編集ソフトにppt資料を取り込み、PCに集音機を繋ぎ音声を挿入

③動画をナレッジ動画に取り込み、字幕を修正→生成

･ナレッジ動画にて自動生成された日本語字幕を正しく翻訳されやすい形に修正

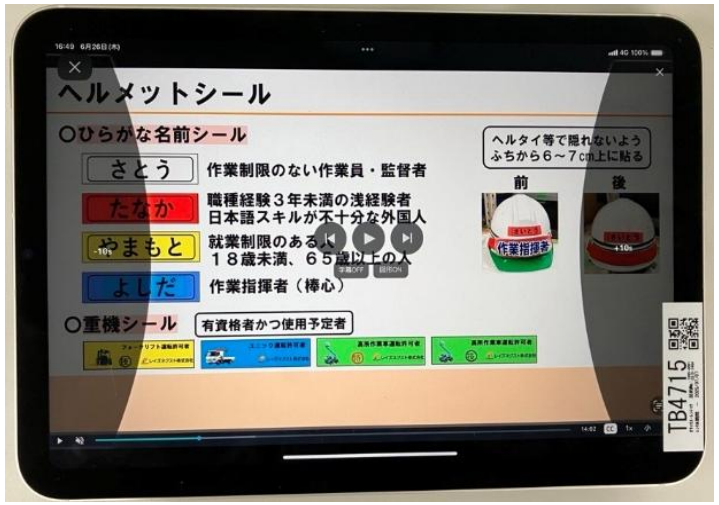
･外国語字幕を生成（自動）

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

５．運用

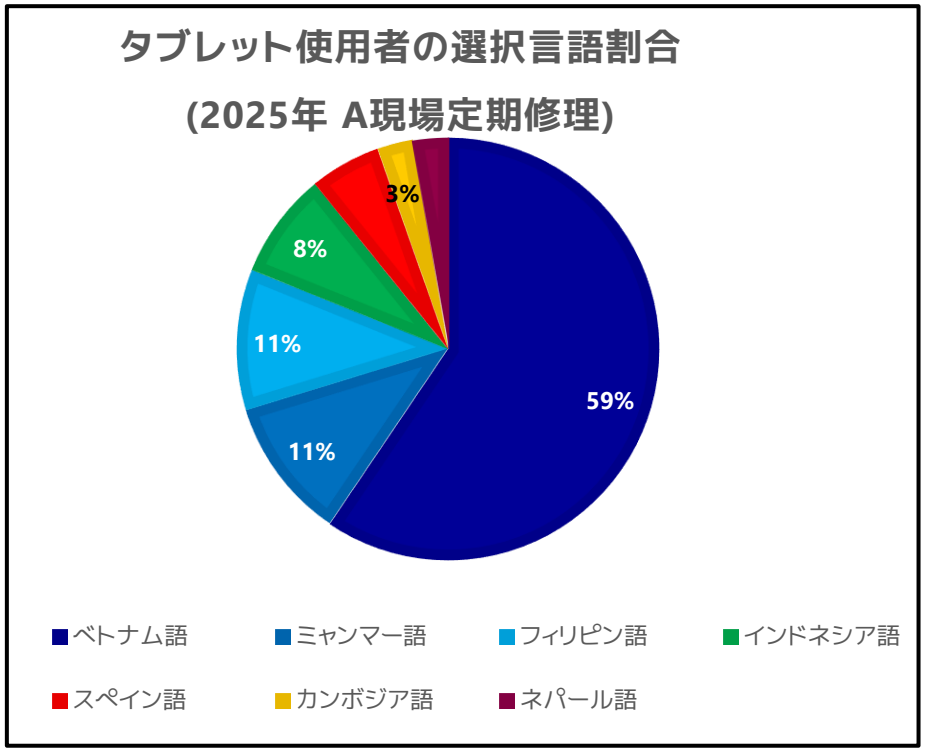
○外国人受講者にiPadを貸出

・教育用のiPad（タブレット）を複数台レンタルする。
・外国人受講者がいる日はiPadを用意し設定しておく。
・タブレット使用者に母国語を尋ね、字幕言語を設定して渡す。
　※隣に外国人と同じ会社の日本人受講者がいる場合は操作のフォローを依頼。

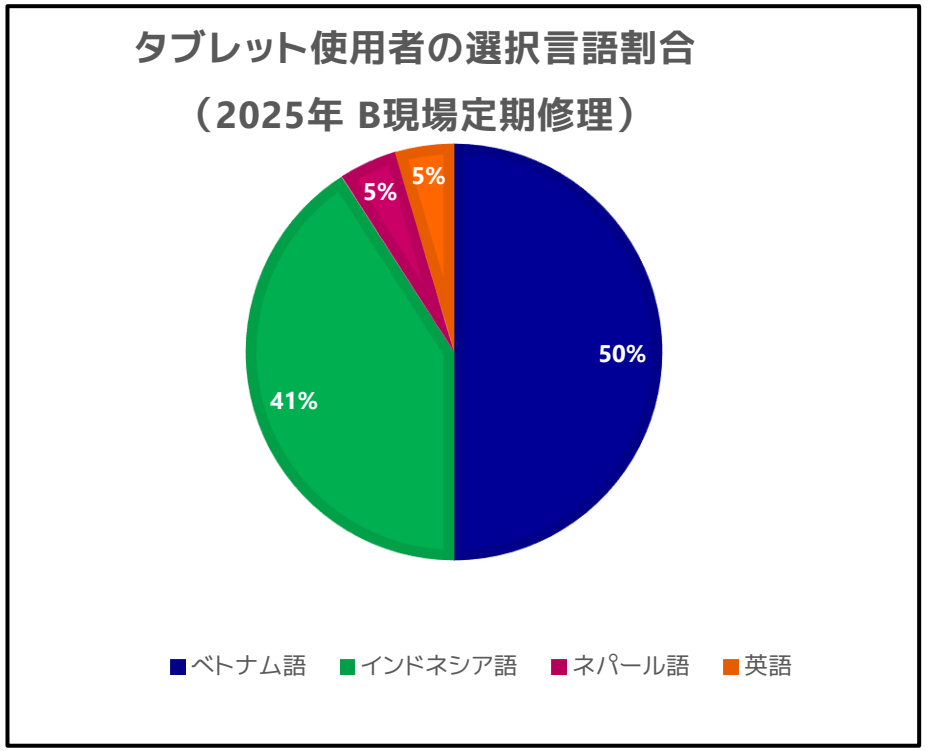


© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.
26

６．実績



総入構者数：**685**名
外国人合計：**39**名（**5.7** %）

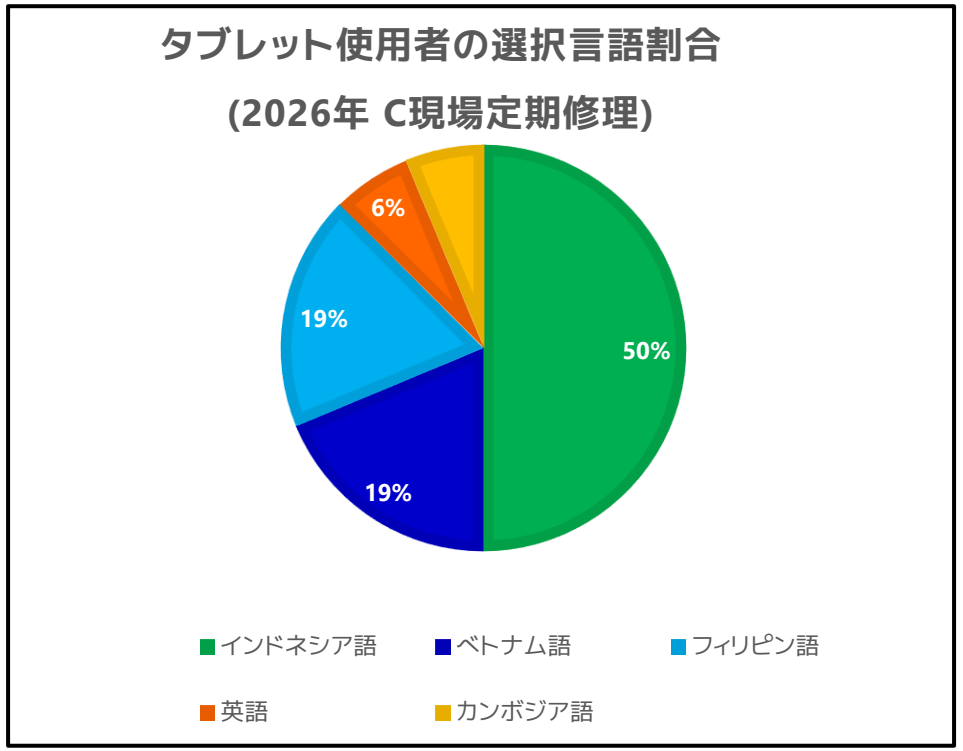


総入構者数：**441**名
外国人合計：**22**名（**5.0%**）

※外国人の中でも、永住者等日本語の聞き取りに支障が無いと申告があった人は日本語で受講

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

６．実績



総入構者数：450名
外国人合計：23名（5.1％）

○日本語受講者と外国語受講者の理解度比較

➤教育後に実施する100点満点のテスト結果

受講者種別	人数	平均点
日本人/日本語	418	98.7
外国人/日本語	9	96.1
外国人/母国語	23	93.9

➤母国語受講者も日本語受講者と大差無い高得点（※１問５点の配分の為、約１問の差）
➤母国語受講者の高い理解度を実証

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.
28

６．実績

○外国人労働者の災害防止

・教育に字幕付き動画を導入した３現場（外国人総数84名）において
外国人が原因・被災者となった労働災害は発生しなかった。
→ナレッジ動画での外国人への教育が労働災害防止に繋がっている。

・理解度テストの結果にて、外国語受講者と日本語受講者に大きな差が無かった。
→「ナレッジ動画」導入効果と翻訳精度の確かさを実証できた。

・外国人受講者の受講姿勢が向上した。
→従来は、内容を理解できない為か、よそ見等集中を欠く姿が散見されたが、
「ナレッジ動画」導入後はタブレットを真剣に見入る人が多かった。
→祖国を離れて働きに来ているため、もともと意欲が高い人が多く
内容さえ理解できれば安全作業が可能と考える。

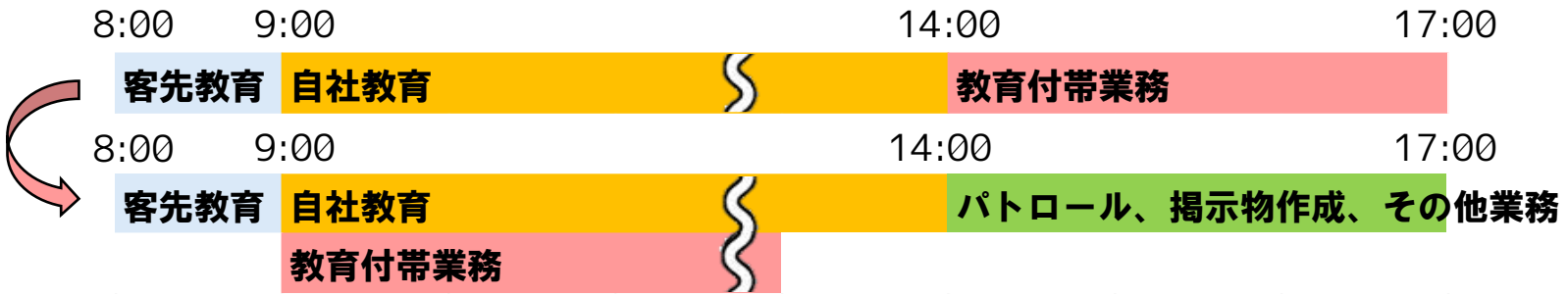


© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.
29

６．実績

○教育における業務効率化（時間）

・従来教育後に実施していた教育付帯業務を動画上映中に実施できた。
・安全書類のチェックやメール対応等、教育付帯業務以外の作業も
動画上映中に実施が可能となった。



１回の定期修理での教育実施日は45日前後→135時間以上の業務時間削減

・教育時受講者全員に記入させる個人情報シートをチェックする時間が増え
一度解散させた受講者に書類不備を是正させる後追作業が激減した。

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

６．実績

○教育における業務効率化（人員）

・動画教育を実施した３現場において、それぞれ違う教育担当を配置したが、
（いずれも建設業、教育業務共に未経験の20代派遣社員）問題なく教育業務を
遂行でき、教育業務については担当者の力量に寄らず配置が可能と実証された。

○その他の成果・利点

・事前打ち合わせ等で顧客に紹介すると良い反応、高い関心を得られ
安全取り組みのアピールに貢献できた。

・外国人が所属する会社の先輩作業員からも好評だった。

例）「今はこんなに手厚く教育をしてくれるのか」
「外国人が内容をしっかり理解してくれればこちらも安心だ」

・社内の関心も高く、既に多くの問い合わせを受けている。質問対応や資料の提供
等で業務効率化の社内拡大にも尽力中。

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

７．総括と今後の展望

○ナレッジ動画導入により教育時の課題が解決された。

　従来口頭･日本語で行っていた現場の入構教育にナレッジ動画を導入することで、
外国人への母国語字幕での教育と、個人の技量によらず時間を有効活用できる動画
教育が可能になり、「外国人労働者の教育内容に対する理解への懸念」「時間･人員に対する負荷」という大きな課題を解決することができた。

○よりわかりやすく興味を持って視聴できる動画づくり

　現在は、ＰＰＴ資料を動画編集ソフトに取り込み音声を入れたものを動画化している。これは高度な動画編集の技術が不要で、既存の教育資料を利用できるという点で大きなメリットである。

一方で、生成ＡＩの発展により素人が動画を作るハードルが下がりつつある今、画面に動きがあり視覚的にわかりやすい動画を制作できれば、受講者の理解度や関心がより向上すると考える。

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

D.今後の展望

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

導入による変化と気づき

事例：小さな気づきが、全体の改善アクションに変わる

BEFORE | 導入前

個人の気づきで終わっていた

・現場から発信する習慣がない
・見た人だけが知っている状態
・情報は現場に閉じたまま

ある日の投稿 | 現場監督→全体

水分補給場所の
飲料水がなくなってきた



現場写真
＋ 投稿時刻

速くなった以上に、自発的に発信されたことが本質

AFTER | 組織に共有

現場の変化をリアルタイムに吸い上げる

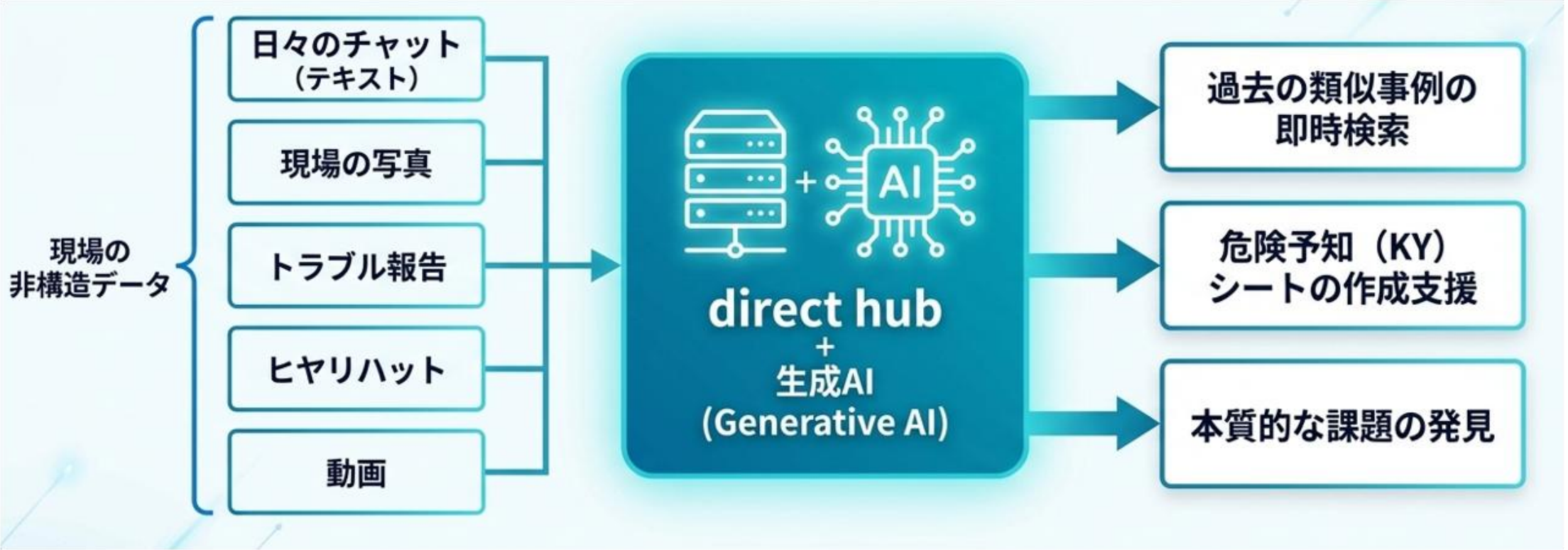
いつ	投稿時刻
どこで	水分補給場所
どんな状態か	写真＋残量

価値は「情報を送れること」ではない。現場の行動を引き出し、気づきを組織のデータに変えること。

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

将来的な希望

directの「生のデータ」を活かすことで、現場の気づきを、未来の安全をつくる知恵へ。



© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

まとめ

directの価値は、連絡を速くすることだけではない。

・direct導入により、安全・品質情報を現場へ迅速かつ確実に共有
・写真・動画・既読確認を活用し、周知から対応までを可視化
・現場の声を反映し、「第0報→速報→続報」の運用へ進化
・現場の気づきを蓄積し、ナレッジ化・将来のAI活用につなげる

人と現場と組織をつなぐ仕組みとして進化をめざす

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.

ずっと。ネクスト。
RAIZNEXT

レイズネクスト株式会社

© RAIZNEXT Corporation. All rights reserved.